

～ワンポイントアドバイス～

(ver.2)

技術力確認試験を受験されるにあたり、ヒントになるような内容をいくつか挙げてみました。

※別の「よくある Q&A」(ホームページ内) もかならず目を通してください。

■ 目的をよく考え、肌分析の内容に合ったトリートメント内容(手技およびその強さ)を選択しましょう。クレンジングの手技が、マッサージのようになってしまっている場合があります。あくまで目的に合った手技を行うようにしてください。

■ 試験中には、試験官による「口頭試問」もあります。この質問では、今行っているトリートメントの代替となるトリートメント方法を聞かれることもありえます。

■ フェイシャル機器ではスムーズな使用、手順、に加えて、機器の目的や有効性などを理解しておいてください。(※事前に 会場で使用する機器(メーカー・製品名)をお伝えする・可能な場合は複数から選択していただくことを予定しております)

■ ポイントメイク、クレンジングは丁寧におこなってください。残ると減点になります。

■ ボディトリートメントの際は、効果的なトリートメントを行うため、体重移動を重要視して採点します。

■ 清潔さ、たとえば、トレイ上の衛生・整理や、使用しないときコットン容器や化粧品のフタを閉める、等を常に意識してください。

■ 非衛生的に「ひざ立ちになって」カウンセリングを行わないこと。基本的にはお客様（モデル）と同じくらいの視線の高さが好ましい。「上から下に見下ろす姿勢」は避けたほうが良いですが、衛生面を無視してはいけません。

■ フェイシャルベッドの角度など、設定が適切でない場合（たとえば少し高すぎた場合）長時間のトリートメントはしづらくなります。お客様（モデル）と自身ともに適切な体勢にベッドとツールでセッティングしましょう。

■ 「クレンジングや仕上げ化粧品、マッサージ料 等、どの肌質にも対応できる準備が必要か、それともモデルに合わせた化粧品を選んだうえで、それだけを準備しておいても大丈夫か？」という質問がありますが、試験当日にモデル肌質が想定外の変化を起こしていた場合には、予想していた化粧品だけでは対処できないことがおこります。

■ フェイシャル機器使用時に、イオン導入の際の導子は左手（心臓側）には巻いてはいけない、機器操作の場合はつまみを絞った状態から様子を見ながら徐々に上げていく等、機器操作でも禁忌（タブー）事項の基本は大切にしましょう。

■ できたら、登録養成団体が発行しているテキストを購入され、理論の学習も常に(試験合格後も)繰り返し行うことをお勧めします。※ご購入ご検討の場合は、直接、日本エステティック協会もしくは日本エステティック業協会にご相談ください。

「日本エステティック試験センター」ホームページの中の「よくあるご質問」に掲載されている Q&A

▶技術力確認試験関連

Q 技術力確認試験とはどういう試験ですか？

A エステティシャンセンター試験は筆記の試験ですが、技術力確認試験は実技の試験です。サロンで実務経験1年以上の方が当センター主催の技術力確認試験を受験することができます。これに合格したあと、次に筆記試験であるエステティシャンセンター試験を受験することができます。

Q 技術力確認試験を実務経験者が受験する場合、手技はサロンで行っている6手技でよいのでしょうか？

A 受験要項 (5) 試験の流れ / フェイシャル・ボディの「マッサージ」の欄をご参照ください。

Q コンサルテーションシートのモデルの事前記入に関して、いつ、どこの段階で記入してもらおうのでしょうか？

A 当日集合後、試験開始前に記入していただき、記入後は回収します。モデルに記入いただく時間は、フェイシャル・ボディそれぞれを単独で実施する場合は約10分、連続して行う場合は約20分を要します。

Q ディープクレンジングの角質除去の箇所で、化粧品を2種類以上使用してよいとのことでしたが、機械の場合は1種類でよいのでしょうか？

A 特に2種類以上使用しなくてはならないという意味ではなく、必要であれば使用して下さい。

Q ディープクレンジングのスチーマーと吸引に関しても1種類とみなされるのでしょうか？それとも肌にあわせて選択することになるのでしょうか？

A 受験要項 (5) 試験の流れ / フェイシャル「ディープクレンジング」の欄に記載されているものの中から、肌に合わせて選択します。スチーマーと吸引の併用または、吸引単独での施術は可能ですが、同じ欄に記載されている通り、スチーマー単独の使用は不可(技術を見ることができないため)となります。

Q ディープクレンジングの件で、吸引をする範囲は？(全体かパーツごとなのか？)

A 必要と思われる部位に施します。

Q フェイシャルのパック剤について、ジェルパックが多いですが、ジェルは NG なのでしょうか？

A 受験要項 (5) 試験の流れ / フェイシャル「パック(マスク)」の欄をご参照下さい。

Q 海藻タイプ (濃いグリーン) は使用可能ですか？

A 塗布状態がわかりやすければ使用して構いません。

Q 男性が受験する場合、モデル (ボディ) は男性モデルでもよいのでしょうか？

A モデルは女性のみです。受験要項 (3) 「モデルについて」の欄をご確認下さい。

Q コンサルテーションシートの肌の特性の書き方について教えて下さい。

A 肌所見の左側の項目以外のことで、モデルの肌の特徴的なことがらを記入して下さい。

(例：毛細血管拡張・色素沈着・ニキビ・傷跡など)

Q ボディのマッサージは、後面が終わったら、後面の拭き取りをしてから前面のマッサージを行うのでしょうか？

A 受験要項 (5) 試験の流れ / ボディ「マッサージ」の欄をご参照下さい。

Q ディープクレンジング料として AHA (フルーツ酸等) を使用してもよいのでしょうか？

A 使用できません。受験要項 (5) 試験の流れ / フェイシャル「ディープクレンジング」の欄に記載されているものとなります。